

平成 24 年度第 1 回(第 32 回)CPD WG 委員会議事録

日時：平成 24 年 11 月 1 日(木)10：00～11：30

場所：日本工学会 会議室

出席者：橋谷元由(副会長・主査：化学工学会)、関田真澄(日本冷凍空調学会)、
児玉公信(情報処理学会)、笹倉 剛(地盤工学会)、鈴木忠道(電子情報通信学会)、
大橋正雄(日本原子力学会)、四戸靖郷(日本工学会事務局)

配布資料：

1. H24 第 1 回 CPD 運営会議議事録
2. CPD プログラム例(化学工学会)
3. H23CPD 講演会案内(参考)

議事

1. 主査変更の件

前年まで主査を務めて戴いた関田氏から業務多忙のため辞任したいとの申し出があり、当面橋谷副会長が主査を務めることとなった旨、報告された。

2. H24 第 1 回 CPD 運営会議報告

事務局から次の内容のことが報告された。

H23 年度決算において、日本工学会の固定費の 17%が CPD 協議会に配賦された結果、90 万円(正確に修正してください)の赤字となった。このように毎年 100 万円弱の赤字が続けば、CPD 協議会の積立金が 5 年で底をつき、破産状態になると総会で指摘があった。これについて広崎会長から日本工学会全体の問題として検討する必要がある旨回答されている。

CPD 協議会講演会は、昨年度は建築会館大ホールで実施したが、参加者も 50 名程度であり、会場費の安い場所を検討することになっている。

3. CPD WG 活動について

橋谷主査から、本年度の活動として、各学協会の CPD プログラムの実態を知るために配布資料 2 に示すような内容がわかる実地調査を実施したいと提案された。

これに対し、次のような意見が出され、取り敢えず、現ポータルサイトの内容を調査することとなった。

- ・ 学協会へのアンケートだけではなく、産業界の要望も含めて調査すべきである。
- ・ 学協会にアンケート調査する前に、現在のポータルサイト上に出ているプログラムをまとめてはどうか。
- ・ CPD といってもまだ定着していないし、CPD の定義も人によってまちまちである。CPD そのものを広める必要がある。

4. ポータルサイトの利用促進

学協会によっては、HPのCPDプログラムがPDF形式で掲載されているところがあり、現システムはPDF形式では拾うことができない。

しかし、Word形式から簡単にHTML形式に直るので、この手順を「ポータル操作説明書」に書き、「CPDポータル操作マニュアル」改定版として配布することとなった。

5. その他

次回 平成24年12月13日(木)15:00~17:00、於 日本工学会会議室

以 上